
2012 年度 JSiSE 第 2 回研究会 プログラム

発表時間（発表 15 分、質疑 10 分）、○は登壇者

■ 7 月 15 日（日）情報教育館 2 階 情報メディア教育実習室 A ■

【セッション 1】9:30 - 10:45（3 件）

1. 地域での社会教育向け学習教材の作成支援オーサリングツールの開発
○ 松崎 智（千歳科学技術大学大学院）・林 康弘・小松川 浩（千歳科学技術大学）
2. VISUALIZATION AND ANALYSIS FOR ENVIRONMENTAL RESEARCH AND ANALYSIS WITH MULTIMEDIA RETRIEVAL
○ Diep Thi-Ngoc NGUYEN（慶應義塾大学大学院）・清木 康（慶應義塾大学）
3. 体験連動型モバイル学習を対象としたオープンライセンス教材コミュニティシステムの構築
○ 加嵯 長門（慶應義塾大学大学院）・倉林 修一・清木 康（慶應義塾大学）

（休憩 10 分）

【セッション 2】10:55 - 12:10（3 件）

4. 高等学校教科「情報」における支援教材の教材評価について
○ 高田 和典（北海道大学大学院）
5. モデル作成状況を共有するネットワーク型電気工学用シミュレータの開発
○ 一宮 章訓・植田 孝夫（北見工業大学）
6. 先端的なクイズ作成者の属性調査
○ 竹内 俊彦（東京福祉大学）・加藤 尚吾（東京女子大学）・加藤 由樹（相模女子大学）

（昼休み 60 分）

【セッション 3】13:10 - 14:25（3 件）

7. センシング手法を用いた障害者のための人形劇のデザインと評価
○ 楠 房子・江草 遼平・後関 政史・足立 孝之・溝口 博・生田目 美紀・稲垣 成哲（多摩美術大学）
8. 教育機関（大学）における電子書籍導入プロセス・モデル
○ 森島 万貴（南山大学大学院）・広瀬 徹・石垣 智徳（南山大学）
9. Web サイトからの情報収集における熟達者と初心者の違い
村松 幸将・○ 野崎 浩成・江島 徹郎・梅田 恭子（愛知教育大学）

（休憩 10 分）

【セッション 4】14:35 - 15:50（3 件）

10. 趣向分析に基づく観光案内システムの検討
○ 西塚 尚希・細川 靖・工藤 隆男（八戸工業高等専門学校）
11. 緊急時及び通常時における学校・家庭間コミュニケーションシステムの開発
-CLIP(Cloud and Learning Information Platform) -
○ 清水 英典（玉川大学）
12. 戸外における俳句活動支援のためのアプリケーション開発
○ 高田 伸彦・鈴木 雅実・柳澤 良一・吉田 一誠・春名 亮（金沢学院大学）

（休憩 10 分）

【セッション5】16:00 - 17:40 (4件)

13. 社会人大学院におけるクラウドを活用した協調学習支援
○ 大島 直樹 (山口大学大学院)
14. 教育学習支援システム ELMS を用いた一般情報教育の実施 -教育の質保証に向けた取り組み-
○ 布施 泉 (北海道大学)
15. アルゴリズム的思考法に関する課題の難しさについての基礎的検討
○ 佐藤 亮 (信州大学大学院)・香山 瑞恵・伊東 一典・橋本 昌巳・大谷 真 (信州大学)

■7月15日(日) 情報教育館 2階 情報メディア教育実習室C ■

【セッション6】9:30 - 10:45 (3件)

1. テスト駆動型の学習支援システムの開発評価
○ 佐藤 竜・長谷川 理 (千歳科学技術大学大学院)・小松川 浩 (千歳科学技術大学)
2. 携帯端末用数学一問一答式eラーニングシステムの開発と運用
○ 古川 真衣・村本 充 (苫小牧工業高等専門学校)・黒川 友紀 (米子工業高等専門学校)
3. プログラミング教育を目的とした授業支援システムにおける学習カルテ機能の提案
○ 加藤 利康 (日本工業大学大学院)

(休憩 10 分)

【セッション7】10:55 - 12:10 (3件)

4. ブレンディッドラーニング環境における携帯電話を対象としたテスト配信システムの開発と評価
-学習者のテスト接近・回避傾向に着目して-
○ 北澤 武 (東京未来大学・教育テスト研究センター)
5. 研究知の持続的共有・学びあいを支援する Hyperblog システム
○ 柏原 昭博, 大塚 将斗 (電気通信大学大学院)
6. アンビエントキャンパスにおける出欠管理システムの試行運用結果についての考察
○ 時田 真美乃・不破 泰 (信州大学)

(昼休み 60 分)

【セッション8】13:35 - 14:25 (2件)

7. 学習目標データベースを基盤とする数学到達度評価システムの開発
○ 吉富 賢太郎・川添 充 (大阪府立大学)
8. 単体テストを用いたプログラム自動採点システムの開発と利用状況の解析
○ 久保 麻依・森山 真光 (近畿大学大学院)

(休憩 10 分)

【セッション9】14:35 - 15:50 (3件)

9. 中小企業内の生産管理システム入力者に対する教育実践 -ARCS モデルを取り入れた事例-
○ 柳田 明子 (東北工業株式会社)
10. 仮想プラットフォームを用いたネットワーク実習環境開発に関する研究において実現した
IP ルーティング実習環境開発とその評価
○ 牛込 翔平 (信州大学大学院)・アサノ デービッド・鈴木 彦文・不破 泰 (信州大学)
11. 無線モジュールを用いたレスポンスアナライザの検討
○ 中村 好智・細川 靖・工藤 隆男 (八戸工業高等専門学校)

(休憩 10 分)

【セッション 10】 16:00 - 17:15 (3 件)

12. 電気回路シュミレータを用いた数学の実験
 - 高木 和久 (高知高等専門学校)
13. 北限の海女仮想体験学習システムの試作と潜水操作系インタフェース改善
 - 細川 靖・野澤 拓人 (八戸工業高等専門学校)・土井 章男・高田 豊雄・阿部 芳彦 (岩手県立大学)
14. 北限の海女仮想体験学習システムにおけるハンドサイン学習による認識率向上
 - 平舘 睦基・中村 拓弥・細川 靖 (八戸工業高等専門学校)・土井 章男・高田 豊雄 (岩手県立大学)

■□■□■□■JSiSE 2012 年度 研究会年間予定表■□■□■□■

日 時	テ ー マ / 会 場	担 当
第 2 回研究会 日 程： 2012 年 7 月 15 日(日)	場 所：北海道大学 テ ー マ： ICT を活用した学習支援と教育の質保証／一般	小松川浩 野崎造成 布施 泉 不破 泰
第 3 回研究会 日 程： 2012 年 9 月 8 日 (土)	場 所：香川大学 幸町キャンパス研究交流棟 (予定) テ ー マ： 続^2・教育機関等連携を支援する 教育システムの設計・構築・運用／一般	林 敏浩 小西達裕 安間文彦
第 4 回研究会 日 程： 2012 年 11 月 10 日 (土)	場 所：和歌山大学 テ ー マ： スキル学習とその支援技術／一般	曾我真人 柏原昭博 小尻智子 長谷川忍
第 5 回研究会 日 程： 2013 年 1 月 12 日 (土)	場 所：東北大学 テ ー マ： ネットワークコンピューティングと これからの教育・学習環境／一般	佐々木整 三石 大 妻鳥貴彦
第 6 回研究会 日 程： 2013 年 3 月 16 日 (土)	場 所：山口大学 (吉田キャンパス) テ ー マ： 教育の情報化と情報教育／一般	松永公廣 西野和典 西端律子 鷹岡 亮
特集論文研究会 日 程：未 定	未 定	未 定

2012 年度 JSiSE 第 3 回研究会 研究発表募集

教育システム情報学会 担当：林敏浩、小西達裕、安間文彦（研究会委員会）

【テーマ】 続²・教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用／一般

<http://www.jsise.org/studygroupcommittee/index.html>

【日 時】 2012 年 9 月 8 日（土）

【会 場】 香川大学 幸町キャンパス 研究交流棟 5 階研究交流スペース

（〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1）

<http://www.kagawa-u.ac.jp/access/saiwai/>

【趣 旨】 本年度の JSiSE 第 3 回研究会は、「続²・教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用／一般」です。近年、大学等高等教育機関、民間、自治体、企業などで種々の形態で連携した教育プロジェクトが多く推進されています。このような教育プロジェクトを含む連携型教育実践を支える教育システムに関して設計、構築、運用の観点から情報共有し、さらに、議論を深めるため、関連した幅広い分野からの発表を歓迎いたします。なお、本研究会は、第 35～37 回 JSiSE 全国大会企画セッション、2010 年度の第 3 回研究会「教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用」と連動していますが、企画セッションや昨年度の研究会での発表の有無に関わらず、発表を募集しております。職場の同僚や共同研究をしているグループなど、お誘い合わせの上、奮って、ご参加ください。昨年度は台風直撃で中止になった研究会ですが、今年度は盛会にしたいと考えておりますので、是非、うどん県に足をお運びください。

【発表申込】 締切 7 月 2 日（月）

以下の事項を電子メールにてお送りください。

1. 発表タイトル
2. 発表者・所属（登壇者に○）
3. キーワード（3～5 語程度）
4. 連絡先：氏名、電子メールアドレス、電話番号

【申込先】

香川大学 林 敏浩：E-mail：hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp

※申込メールに関しては原則として 1 営業日以内に受理メールをお送りします。

受理メールが来ない場合は、確認のご連絡をいただけますようお願いいたします。

【発表原稿】 締切 7 月 23 日（月）※通常の研究会より原稿締切が早めですのでご注意ください。

1. 原稿は A4 用紙で、2 枚以上 8 枚以下。できる限り「偶数枚」でお願いします。
2. 原稿は、学会誌巻末に掲載している学会誌原稿執筆要項に準拠してください。

<http://www.jsise.org/studygroupcommittee/format.html>

3. 原稿送付先

香川大学 林 敏浩：E-mail：hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp

- ・電子メールで原稿を送付して下さい。
- ・Word または、PDF ファイル（フォント埋め込みされた PDF 形式）。
- ・原稿の郵送は受理できません。

【発表時間】 1 件あたり、発表 20 分、質疑 10 分（予定）

プログラムの都合上、発表時間が変更される場合もありますのでご了承下さい。

【懇親会】

研究会終了後、懇親会を開催する予定です。

【問い合わせ先】

香川大学 林 敏浩：E-mail：hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp

教育システム情報学会(JSiSE) 2012 年度第 1 回研究会 報告

研究会委員会担当 仲林 清 松居辰則 北村士朗
真嶋由貴恵 加藤泰久 櫻井良樹

- テーマ：e ラーニング環境のデザインと組織マネジメント／
医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育／一般
- 開催日：2012 年 5 月 18 日（金）、19 日（土）
- 会 場：放送大学（千葉県美浜区若葉 2-11）
- 発表件数：20 件 / 参加者 63 名

第 1 回研究会は「e ラーニング環境のデザインと組織マネジメント／医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育／一般」のテーマで、5/18 金～19 土に千葉幕張の放送大学で実施しました。

発表件数は 20 件（特別講演含む、内 1 件発表キャンセル）でした。

様々な分野での e ラーニングの実践を中心に活発な議論が行われました。

医療・看護・福祉分野からは 8 件（昨年は 21 件中 8 件）の発表があり、同分野での e ラーニングの導入・実践が着実に浸透してきている状況を知ることができました。質疑も活発に行われ、関心の高さを伺うことができました。

また、今回、特別講演を放送大学の岡部洋一学長にお願いしました。

「放送大学における ICT 教育支援」というタイトルで、国内随一の遠隔教育大学である放送大学での、ICT 活用の現状と方向性、また、ご自身の SNS を活用した放送大学コミュニティの活性化の活動について、貴重なお話をいただきました。

参加者は 63 名、懇親会参加者は 28 名と多数のご参加をいただきました。

■ JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。
この機会にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

■ 年間購読料 4,000 円／年 6 回発行＜送料込＞

◆◇ 研究報告バックナンバーのお求めは ◇◆

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、(株)毎日学術フォーラムまでお申し込みください。1 部 1,300 円（送料共）です。

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 2 階

TEL : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp

URL : <http://maf.mycom.co.jp>

教育システム情報学会 北海道支部 設立記念会

教育システム情報学会では北海道支部を立ち上げることになり、7月14日（土）、設立記念会を北海道大学にて行うことになりました。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時：7月14日（土）
- 場 所：北海道大学（場所詳細は後日掲載）
- 共 催：北海道大学情報基盤センター（予定）
ICTを活用した教育振興・連携事業協議会
- 参加費：無料
- 交流会：実費（5000円程度）※交流会参加の申し込みについては後日掲載

～プログラム～

- ◆9時半～受付
- ◆10時～12時：ワークショップ
 - ・セッション1：医療情報（オーガナイザ：千歳科学技術大学三谷正信氏）
 - ・セッション2：高等学校共通教科「情報」（札幌北高等学校奥村稔氏）
- ◆13時～13時半：北海道支部第1回総会
- ◆13時半～14時45分：基調講演・特別講演
 - ・基調講演前迫孝憲会長（大阪大学大学院）
 - ・特別講演重田勝介氏（東京大学大学総合教育研究センター）
「オープンエデュケーション」
- ◆15時～17時半：小中高の事例紹介・パネルディスカッション・意見交換
- ◆15時～16時20分
 - ・地域ICTの事例1（千歳市勇舞中学校）
 - ・地域ICTの事例2（夕張中学校）
 - ・フューチャースクールの事例
 - ・高大連携の取り組み（札幌拓北高等学校）
- ◆16時半～17時半
 - ・パネルディスカッション、意見交換
- ◆18時～交流会

■問い合わせ先
北海道支部<jsise_hokkaido@ec.hokudai.ac.jp>

国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

2013 年 7 月開催

★HCI International 2013: 15th International Conference on Human-Computer Interaction

- ・開催期間 : 21 - 26 July 2013
- ・開催地 : Las Vegas, Nevada, USA
- ・URL: <http://www.hcii2013.org/>
- ・論文投稿スケジュール :
Abstracts for Papers in 800 words: Friday, 12 October 2012 (募集中)
Abstracts for Posters in 300 words: Friday, 1 February 2013 (募集中)

★New Technology and User Experience for Next Educational Environment (Organized Session in HCI International 2013)

- ・URL: <http://www.stein.cite.tohoku.ac.jp/hcii2013-edu/>
- ・論文投稿スケジュール:
Friday, 7 September 2012 with extended abstract of 800 words (募集中)

2013 年 3 月開催

★SITE 2013:

The 24th annual conference of the Society for Information Technology and Teacher Education

- ・開催期間 : March 25 - 29, 2013
- ・開催地 : New Orleans, Louisiana, USA
- ・URL: <http://site.aace.org/conf/>
- ・論文投稿スケジュール :
Call for Presentations Due: October 25, 2012 (募集中)

2012 年 11 月開催

★ICCE 2012: The 20th International Conference on Computers in Education

- ・開催期間 : November 26-30, 2012
- ・開催地 : Singapore, Singapore
- ・URL: <http://lsl.nie.edu.sg/icce2012/>
- ・論文投稿スケジュール :
Full/ Short/ Poster papers submission deadline: May 14, 2012

2012 年 10 月開催

★ACMMM2012: The 20th ACM International Multimedia Conference

- ・開催期間 : Oct 29 - Nov 2, 2012
- ・開催地 : Nara, Japan
- ・URL: <http://www.acmmm12.org/>
- ・論文投稿スケジュール :
Full paper submission (abstract): Apr 2, 2012
Full paper submission (manuscript): Apr 9, 2012
Short paper submission: Apr 9, 2012

★ECEL-2012: 11th European Conference on e-Learning

- ・開催期間 : October 26-27, 2012
- ・開催地 : Groningen, The Netherlands
- ・URL: <http://academic-conferences.org/ecel/ecel2012/ecel12-call-papers.htm>
- ・論文投稿スケジュール :
Abstract submission deadline: April 7, 2012
Full paper due for review: May 26, 2012

★AAOU2012: The 26th Annual Conference of Asian Association of Open Universities

- ・開催期間 : October 16-18, 2012
- ・開催地 : Chiba, Japan
- ・URL: <http://aaou2012.ouj.ac.jp/>
- ・論文投稿スケジュール :
Abstract submission: Jun 15, 2012 (募集中)
Full paper submission: Jul 31, 2012

★E-LEARN 2012

- ・開催期間 : October 9-12, 2012
- ・開催地 : Montreal, Quebec, Canada
- ・URL: <http://www.aace.org/conf/elearn/>
- ・論文投稿スケジュール :
Call for Participation: Due May 25th, 2012

★FIE 2012: 2012 Frontiers in Education Conference

- ・開催期間 : October 3-6, 2012
- ・開催地 : Seattle, Washington, USA
- ・URL: <http://fie2012.org/>
- ・論文投稿スケジュール :
Abstracts Due: January 31, 2012
Papers Due: July 1, 2012

2012 年 9 月開催

★UBICOMM 2012: The Sixth International Conference on Mobile Ubiquitous Computing, Systems, Services and Technologies

- ・開催期間 : September 23-28, 2012
- ・開催地 : Barcelona, Spain
- ・URL: <http://www.iaria.org/conferences2012/UBICOMM12.html>
- ・論文投稿スケジュール :
Submission (full paper): May 18, 2012

★IIAI LTLE 2012:

1st IIAI International Conference on Learning Technologies and Learning Environments

- ・開催期間 : September 20-22, 2012
- ・開催地 : Kyushu University, Fukuoka, Japan
- ・URL: <http://aai2012.iaiai.org/ltle2012/>
- ・論文投稿スケジュール :
Regular / Poster Papers due: May 10, 2012

第37回 JSiSE 全国大会のご案内

テーマ 「知と学びの絆： 情報システム技術でつなぐ人と社会」

<http://www.jsise.org/taikai/2012/>

- 開催日時： 2012年8月22日(水)～8月24日(金)
- 会 場： 千葉工業大学 芝園キャンパス (〒275-0023 千葉県習志野市芝園 2-1-1)
- 主 催： 教育システム情報学会

■ 大会日程

8月22日（水）		企業展示
9:00～11:50	ワークショップ・チュートリアル	
12:50～15:00	開催大学挨拶・基調講演・特別講演・企業セッション	
15:10～18:00	一般セッション	
18:10～	ウェルカムパーティ（開催校内・学生食堂）	
8月23日（木）		
9:00～11:50	一般セッション	
13:00～15:10	総会・招待講演	
15:20～18:00	企画セッション	
19:00～21:00	懇親会（海浜幕張：アパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉）	
8月24日（金）		
9:00～11:50	一般セッション	
13:00～14:00	招待講演	
14:10～17:00	公開フォーラム・クロージングセッション	

(*) 大会日程は変更の可能性があります。

■ 宿泊について

大会期間中、幕張メッセで大規模な展示会が開催されるため、近隣ホテルの混雑が予想されます。早めの予約をお勧めします。大会 Web サイトの宿泊情報もご覧ください。

宿泊情報: <http://www.jsise.org/taikai/2012/lodging.html>

■ 投稿と参加申込のスケジュール

大会 Web サイトから申し込みを行ってください。投稿締め切りの後に、参加申し込みが開始されます。お早めにお申し込みください。

- 2012年6月 9日(土) 投稿締切
- 2012年6月 11日(月) 参加申込開始
- 2012年7月 21日(土) 参加申込締切(郵便振替)
- 2012年7月 31日(火) 参加申込締切(クレジットカード)

■ 大会参加費

事前申込	当日申込
一般会員：7,000 円 学生会員：3,000 円 非会員（学生以外）：10,000 円 非会員（学 生）：5,000 円 論文掲載料：1,000 円（論文一編につき）	一般会員：8,000 円 学生会員：4,000 円 非会員（学生以外）：11,000 円 非会員（学 生）：6,000 円
全国大会当日、またはそれ以前に入会手続きを行われる場合は、会員料金でお申し込みいただけます。	
[懇親会費] 一般：7,000 円 学生：3,000 円	[懇親会費] 一般：8,000 円 学生：3,000 円

参加費等の支払いの詳細は、大会 Web サイトをご覧ください。

■ プログラム

- 基調講演（8 月 22 日(水)）
前迫孝憲氏（教育システム情報学会長，大阪大学大学院人間科学研究科・教授）
- 特別講演（8 月 22 日(水)）
文部科学省に依頼中
- 招待講演 1（8 月 23 日(木)）
白井克彦氏（放送大学学園・理事長）
- 招待講演 2（8 月 24 日(金)）
松井孝典氏（千葉工業大学惑星探査研究センター・所長）
<http://www.perc.it-chiba.ac.jp/member/matsui.html>
- 公開フォーラム（8 月 24 日(金)）
ソーシャルメディアが創り出す学習・教育環境の光と影（仮題）
- ワークショップ・チュートリアル（8 月 22 日(水)）
以下の 6 件のテーマについて，採択が決定いたしました。
 1. 学校現場のデジタル化に対応した教育環境のシステム化
 2. タブレット端末で創る新しい授業のかたち ―「ページめくり機」から「知識構築促進メディア」への飛躍に向けて(2)―
 3. 編集担当委員が語る JSiSE 論文投稿入門 ―論文執筆のコツから査読のポイントまで―
 4. グローバル人材育成の課題と e ラーニングへの期待
 5. 教材データベース構築における数値情報と文字情報の整合性について
 6. 成功する！e ラーニングコンテンツ内製化ノウハウ
 その他は選考中です。
- 企画セッション（8 月 23 日(木)）
 1. e ラーニング環境のデザインと組織開発・人材育成
 2. ICT を活用した学習支援システムによる教育の質保証
 3. 続²・教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用
 4. 次世代教育・学習環境のための新技術とユーザエクスペリエンス
 5. 教育の情報化 ―初等・中等教育の取り組みをうけて―
 6. 先進的な学習支援環境のデザイン ―実現したい学習は？―
 7. 医療・看護・福祉分野における ICT を活用した教育のデザインと実践・評価
 8. 学習者の主体的、継続的、創造的な学びを支え促進するための研究と実践
 9. 学生研究特別セッション（ワークショップ・チュートリアルの日時に実施）

- ウェルカムパーティ (8月22日(水))
千葉工業大学・学生食堂にて開催
- 懇親会 (8月23日(木))
海浜幕張：アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>にて開催
〒261-0021 千葉市美浜区ひび野 2-3

■ 予稿集について

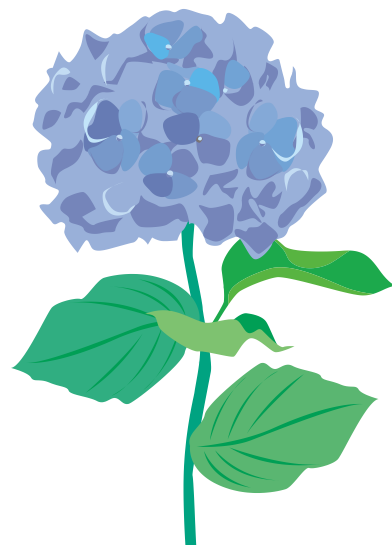
本大会より論文予稿集の印刷を廃止し、プログラムのみ印刷して配布します。論文予稿集は CD-ROM, および Web による配布とします。詳細は大会 Web サイトをご覧ください。

■ 協賛金のお願い

大会運営のための諸費用として使用させていただく協賛金を募集しております。ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。詳細は大会 Web サイトをご覧ください。

■ 大会事務局

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 2-17-1
千葉工業大学 情報科学部 情報ネットワーク学科 仲林研究室気付
教育システム情報学会 第37回全国大会 実行委員会
E-mail : jsise-desk@bunken.co.jp



新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。

●新入会正会員・準会員

2012/4～2012/5

会員番号	名前	所属機関	推薦者	会員種別
JSiSE-A1203141	河野賢一	東北大学		準会員
JSiSE-A1203142	谷口雄紀	大阪府立大学	瀬田和久	準会員
JSiSE-A1203143	蔵田李沙	大阪府立大学	瀬田和久	準会員
JSiSE-A1203145	内宮律代	新潟県立看護大学		正会員
JSiSE-A1203146	浅田義和	自治医科大学		正会員
JSiSE-A1203147	梶 大輔	近畿大学		正会員
JSiSE-A1203148	後藤田 中	独立行政法人 日本スポーツ振興センター	松浦健二	正会員
JSiSE-A1203149	前田和哉	株式会社 トレードクリエイト		準会員
JSiSE-A1203150	篠原信夫	国際医療福祉大学		正会員
JSiSE-A1203151	真田博文	北海道工業大学		正会員
JSiSE-A1203152	新目真紀	青山学院大学	合田美子	正会員
JSiSE-A1203153	萩嶺直孝	熊本大学		正会員
JSiSE-A1203154	浦川一幸	株式会社 J I P Mソリューション		正会員
JSiSE-A1203155	千葉佑介	株式会社 富士通ラーニングメディア		正会員
JSiSE-A1203156	中村久哉	株式会社 ネットラーニングホールディングス		正会員
JSiSE-A1203157	脇本健弘	青山学院大学		正会員
JSiSE-A1203158	廣庭晴香	社会医療法人緑泉会 整形外科 米盛病院		準会員
JSiSE-A1203159	高山文雄	いわき明星大学		正会員
JSiSE-A1203160	村上 郷	東北大学大学院		準会員
JSiSE-A1203161	高木輝彦	電気通信大学大学院		準会員
JSiSE-A1203162	久保麻依	近畿大学大学院		準会員
JSiSE-A1203163	北澤 武	東京未来大学		正会員
JSiSE-A1203164	森島万貴		長谷川聡	正会員
JSiSE-A1203165	佐藤祥史	株式会社 富士通ラーニングメディア		正会員
JSiSE-A1203166	岩永康之	社会医療法人緑泉会 整形外科 米盛病院		正会員
JSiSE-A1203167	平島光博	学校法人医学アカデミー	森田晃子	正会員
JSiSE-A1203168	中桐斉之	兵庫県立大学	米山寛二	正会員
JSiSE-A1203169	福安直樹	和歌山大学		正会員
JSiSE-A1203170	松本慎平	広島工業大学	加島智子	正会員
JSiSE-A1203171	長沼将一	山形大学		正会員
JSiSE-A1203172	森山真光	近畿大学		正会員
JSiSE-A1203173	牛嶋優佑	千歳科学技術大学大学院		準会員
JSiSE-A1203174	玉谷栄教	広島市立大学大学院		準会員
JSiSE-A1203175	黒岩丈介	福井大学大学院		正会員
JSiSE-A1203176	山本耕司	四国大学		正会員
JSiSE-A1203177	池本有里	四国大学		正会員
JSiSE-A1203178	山田航平	香川大学大学院	富永浩之	準会員
JSiSE-A1203179	高橋知希	香川大学大学院	富永浩之	準会員
JSiSE-A1203180	鈴木義彦	自治医科大学		正会員
JSiSE-A1203181	堀 謙太	群馬県立県民健康科学大学		正会員
JSiSE-A1203182	古田雅俊	中京学院大学		正会員
JSiSE-A1203183	荒井直美	虎の門病院 分院内		準会員
JSiSE-A1203184	奥田茂人	京都情報大学大学院		準会員
			正会員	29
			準会員	14

★★年会費納付のお願い★★

2012 年度年会費の納付期限は、2012 年 8 月末とさせていただきます。

期日までにご入金くださいますようご協力をお願いいたします。前年度以前の未納金が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。また、未納が 3 年度分を過ぎますと、規約により除名手続きを進めさせていただくこととなります。未納のある会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても受け付けておりますので宜しくお願い致します。 ご不明な点がございましたら、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

JSiSE 事務局 E-mail : secretariat@jsise.org

※ご登録いただいております情報に変更がございましたら、変更届を事務局までご連絡ください。
ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

◎振込先◎

◎年会費のご案内◎

■銀行名 : ゆうちょ銀行 支店名 : 019 店
■当座預金 : 0709632 ※電信振替 : 00180-6-709632
■口座名義 : 教育システム情報学会

■銀行名 : 池田泉州銀行 支店名 : 上新庄支店
■普通預金 : 13440
■口座名義 : 教育システム情報学会 家本 修

■正会員 : 7,000 円
■準会員 : 4,000 円
■企業・団体会員 : 50,000 円
■研究報告年間購読 : 4,000 円
■入会金 : 1,000 円 (初年度のみ)

<他学会への後援・協賛の承諾のご報告>

※2012 年 5 月第 152 回理事・評議員会にて承認
※掲載順不同・敬称略とさせていただきます

I. ヒューマンインタフェース学会

『ヒューマンインタフェースシンポジウム 2012』協賛

日時 : 2012 年 9 月 4 日～7 日

会場 : 九州大学

II. 社団法人 日本化学会

『第 35 回情報化学討論会』協賛

日時 : 2012 年 10 月 4 日～5 日

会場 : 広島大学

III. 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 関西地方本部

『第 17 回関西アマチュア無線フェスティバル 2012』後援

日時 : 2012 年 7 月 14 日～15 日

会場 : 池田市立文化会館

IV. 日本情報科教育学会

『日本情報科教育学会第 5 回全国大会』協賛

日時 : 2012 年 6 月 16 日～17 日

会場 : 信州大学

ニュースレターWeb化のお知らせ

ニュースレターの発行に関しまして、今号より学会ホームページでの公開となります。ニュースレター発行時に会員の皆様へは、Jnews(メーリングリスト)にて、発行のお知らせをいたしますので、学会ホームページでの閲覧をお願いいたします。会員の皆様には多少のご不便をおかけする事と思いますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今後とも、本学会活動にご協力いただきますよう、合わせてお願い申し上げます。

事務局長 家本 修
WWW 委員会
委員長 渡辺博芳

新 入 会 員 募 集

教育システム情報学会は、教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究・調査および情報交換を支援し、教育への情報通信技術の利用を普及させることをその目的としています。

定期的で開催される研究会・セミナーなどに、研究成果を発表できることや、そのほか、定期刊行物の論文誌やニュースレター、研究報告書などがお手許に届きます。

教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究に興味のあるお知り合いの方がおられましたら、是非ご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

■お申込み方法■

入会をご希望の方は、入会申込書は学会Webページ (<http://www.jsise.org/>) に掲載しておりますので(PDFファイル)ダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAX か、メールにてお送りいただきますようお願いいたします。

ご入会の手続きをいたしますので、後日、事務局から入会金や年会費のお支払い方法などの詳しい資料を送付します。

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、**入会金無料・その場で、学会誌最新刊を進呈**させて頂くというキャンペーンを行っております。そちらも、合わせてご案内いただきますようお願い致します。

■学会事務局宛■

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号

教育システム情報学会事務局 宛

TEL/FAX 06-6324-7767 Email: secretariat@jsise.org

平成23年6月

教育システム情報学会会員各位

教育システム情報学会
会長 前迫孝憲

平成24年度学会論文賞候補の推薦について（依頼）

今年度の論文賞候補の推薦をお願いいたします。今回対象となる推薦対象論文は、以下の通りです（別紙に「推薦対象論文リスト」として示しております）。

※ 今回から英文論文誌（The Journal of Information and Systems in Education）に掲載された論文も推薦対象となります。

- ・ 学会誌Vol.27, No.1（2010）～Vol.28, No.4（2011年）に掲載された2年間の論文【原著論文（ショートノートを含む）】
- ・ 英文論文誌（The Journal of Information and Systems in Education）Vol.9, No.1（2010年）、Vol.10, No.1（2011年）に掲載された2年間の論文【Original Paper（ShortNoteを含む）】

なお、論文賞決定の手順ですが、まず、皆様からいただきましたご推薦に基づき、論文賞選定委員会において論文賞候補を選定させていただきます。この候補に対して、論文賞選定委員会において各論文に対して2名以上の選定委員による審査を行い、論文賞推薦対象を選定いたします。表彰は今年度の総会の席で行う予定にしております。

■推薦方法

次ページの「推薦対象論文リスト」の中から推薦したいと思うもの1編を選び、次の様式に従ってメールでご投票ください。

- 1) 論文番号（別紙リストから選択してください）
- 2) 推薦理由（200文字程度）
- 3) 推薦者名

■推薦締切

平成24年6月22日（金）17:00（厳守をお願い致します）

■メールアドレス

「jsiseronbun@osaka-ue.ac.jp」（JSiSE論文賞投票アドレス）へご投票ください。

以上、宜しくお願い申し上げます。

2012 年度論文賞 推薦対象論文リスト

※ 【01】～【28】が論文番号です。推薦の際にはこの論文番号をご利用ください。

※ このリストは 3 ページまであります。

【01】学会誌 Vol. 27, No. 1 原著論文
講義映像とスライドの空間的な周波数特徴を用いた同期による検索手法 柳沼良知（放送大学 ICT 活用・遠隔教育センター）、鈴木一史（放送大学 ICT 活用・遠隔教育センター）、児玉晴男（放送大学 ICT 活用・遠隔教育センター）
【02】学会誌 Vol. 27, No. 1 ショートノート
ビデオコンテンツ作成システムの改良と素材作成支援機能の追加 森本容介（放送大学）、清水康敬（東京工業大学）
【03】学会誌 Vol. 27, No. 1 原著論文
コース管理システム CEAS の授業支援型ユーザインターフェイス 植木泰博（関西大学先端科学技術推進機構）、冬木正彦（関西大学環境都市工学部）
【04】学会誌 Vol. 27, No. 1 原著論文
プログラミング初学者のための Web-based 学習診断システムの開発と評価 匂坂智子（電気通信大学大学院）、渡辺成良（電気通信大学大学院）
【05】学会誌 Vol. 27, No. 1 原著論文
リズム・アクセントを考慮した日本語初学者用発音評価システム ケイ振雷（兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（配属：鳴門教育大学））、佐野哲也（（株）システムエンプライズ）、山本秀樹（吉備高原医療リハビリテーションセンター）、菊地章（鳴門教育大学大学院学校教育研究科）
【06】学会誌 Vol. 27, No. 2 原著論文
学習者間で役割交代と体験共有が可能な協調型学習支援システムの開発 館山真行（広島市立大学）、松原行宏（広島市立大学）、岡本勝（広島市立大学）、岩根典之（広島市立大学）
【07】学会誌 Vol. 27, No. 2 原著論文
力学の情報不備問題を対象とした演習支援システム 中道孝之（広島大学大学院工学研究科）、平嶋宗（広島大学大学院工学研究科）
【08】学会誌 Vol. 27, No. 2 原著論文
研究ミーティングのためのポータブルレビュー支援システムの開発 後藤充裕（電気通信大）、柏原昭博（電気通信大学）、長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学遠隔教育研究センター）
【09】学会誌 Vol. 27, No. 2 原著論文
インフォーマルな経験情報の共有に基づく就職活動支援 SNS の開発 長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学）、高橋咲江（電気通信大学）、柏原昭博（電気通信大学）
【10】学会誌 Vol. 27, No. 2 原著論文
高等教育機関における e ラーニングを活用した教育活動を支える組織支援体制「大学 e ラーニングマネジメント（UeLM）モデル」の提案 宮原俊之（明治大学／熊本大学大学院）、鈴木克明（熊本大学大学院）、阪井和男（明治大学）、大森不二雄（熊本大学大学院）
【11】学会誌 Vol. 27, No. 3 原著論文
音声付加による意味的関係性理解のメカニズムとシナジー効果—e-Learning コンテンツの構成を対象として— 永田奈央美（電気通信大学大学院情報システム学研究科）、岡本敏雄（電気通信大学大学院情報システム学研究科）
【12】学会誌 Vol. 27, No. 4 原著論文
産出課題としての作問学習支援のための実験的検討 小島一晃（早稲田大学人間科学学術院）、三輪和久（名古屋大学大学院情報科学研究科）、松居辰則（早稲田大学人間科学学術院）

【13】学会誌 Vol. 27, No. 4 原著論文
協調フィルタリングを用いたソフトウェア技術者向け開発技術推薦の試み 角田雅照（奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科），秋永知宏（奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科），大杉直樹（株式会社 NTT データ），柿元健（香川高等専門学校電気情報工学科），門田暁人（奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科），松本健一（奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科）
【14】学会誌 Vol. 28, No. 1 原著論文
ネットワーク・コミュニティを通じた学習者間の相互作用とその効果に関するシミュレーション分析 安武公一（広島大学大学院社会科学部），山川修（福岡県立大学学術教養センター），多川孝央（九州大学情報基盤研究開発センター），隅谷孝洋（広島大学情報メディア教育研究センター），井上仁（九州大学情報基盤研究開発センター）
【15】学会誌 Vol. 28, No. 2 原著論文
視線一致型及び従来型テレビ会議システムを利用した遠隔授業と対面授業によるディベート学習の教育効果測定 谷田貝雅典（岡崎女子短期大学 幼児教育学科），坂井滋和（早稲田大学理工学術院），永岡慶三（早稲田大学人間科学学術院），安田孝美（名古屋大学大学院情報科学研究科）
【16】学会誌 Vol. 28, No. 2 原著論文
携帯電話による食認知支援システムの開発 岡崎泰久（佐賀大学大学院工学系研究科），岩橋遼平（佐賀大学理工学部），竹中真希子（大分大学教育福祉科学部），田中久治（佐賀大学大学院工学系研究科），渡辺健次（佐賀大学大学院工学系研究科）
【17】学会誌 Vol. 28, No. 3 原著論文
ハイパー空間におけるナビゲーションプランニング支援のための Guided Map 生成 太田光一（電気通信大学大学院電気通信学研究科情報通信工学専攻），柏原昭博（電気通信大学大学院情報理工学研究科総合情報学専攻）
【18】学会誌 Vol. 28, No. 3 ショートノート
e ラーニング・対面講義・グループワークに対する学習者の認知と成績との関連性 富永敦子（早稲田大学ライティングセンター），向後千春（早稲田大学人間科学学術院），岡田安人（株式会社アーネット）
【19】学会誌 Vol. 28, No. 3 ショートノート
デジタルビデオへのアノテーションを効率的に行えるインタフェースデザイン 渡邊晶（明星大学情報学部），金子敬一（東京農工大学大学院工学府情報工学専攻），川島幸之助（東京農工大学大学院工学府情報工学専攻）
【20】学会誌 Vol. 28, No. 3 原著論文
協調フィルタリングによる適合度効果の検討：英文ニュース記事を用いた英語語彙学習支援システムにおいて 山田政寛（金沢大学大学教育開発支援センター），北村智（東京大学大学院情報学環），山内祐平（東京大学大学院情報学環）
【21】学会誌 Vol. 28, No. 3 ショートノート
達成動機と親和動機が大規模な e ラーニング講義における成績とドロップアウト時期に及ぼす影響 野寺綾（日本福祉大学），中村信次（日本福祉大学），佐藤慎一（日本福祉大学），山田雅之（日本福祉大学）
【22】学会誌 Vol. 28, No. 4 原著論文
IT 用語辞書における学習者の理解状況に適応する説明文提示手法 孫一（神戸大学大学院国際文化科学研究科），柏木治美（神戸大学国際コミュニケーションセンター），康敏（神戸大学大学院国際文化科学研究科），清光英成（神戸大学大学院国際文化科学研究科），大月一弘（神戸大学大学院国際文化科学研究科）
【23】英文論文誌（The Journal of Information and Systems in Education）Vol.9, No.1 Original Paper
Presentation-Based Collaborative Learning Support System to Facilitate Meta- Cognitively Aware Learning Communication Kazuhisa Seta (Osaka Prefecture University), Daijiro Noguchi (Osaka Prefecture University), Mitsuru Ikeda (JAIST)

【24】 英文論文誌 (The Journal of Information and Systems in Education) Vol.9, No.1 Original Paper
Interactive Environment for Learning by Question-Posing for Beginners' English Learning
Baowei Lin (Hiroshima University), Tsukasa Hirashima (Hiroshima University), Hidenobu Kunichika (Kyushu Institute of Technology)
【25】 英文論文誌 (The Journal of Information and Systems in Education) Vol.10, No.1 Original Paper
A Method of Enhancing User's Motivation Using Experts' Life Logs
Hitoshi Kawasaki (NTT Cyber Solutions Laboratories, Nippon Telegraph and Telephone Corporation), Hirohisa Tezuka, Takashi Yagi, Shinyo Muto (NTT Cyber Solutions Laboratories, Nippon Telegraph and Telephone Corporation)
【26】 英文論文誌 (The Journal of Information and Systems in Education) Vol.10, No.1 Short Note
A Web Application for Creating Real-size Augmented Reality Content without 3D Modeling Skills
Akira Sano (Kyusyu Sangyo University)
【27】 英文論文誌 (The Journal of Information and Systems in Education) Vol.10, No.1 Short Note
Detecting Movie Segments Using Gaussian Mixture Models on VOD Lecture with Japanese Subtitle
Nobuyuki Kobayashi (Sanyo Gakuen University), Noboru Koyama, Hiromitsu Shiina, Fumio Kitagawa (Okayama University of Science)
【28】 英文論文誌 (The Journal of Information and Systems in Education) Vol.10, No.1 Short Note
Model Based Development of a Meta-learning Support System: Taking Presentation-based Meta-learning Scheme as an Example
Kazuhisa Seta (Osaka Prefecture University), Hiroshi Maeno (Osaka Prefecture University), Mitsuru Ikeda (JAIST)

